

杜の風

校長 森 薫

くやしいよね。

がまんすることはない。泣きたいときには、思いっきり泣こう。

昨日、東部地区吹奏楽コンクールの中止が発表されました。

吹奏楽部のみなさんへ

今年は東部地区吹奏楽コンクールの連続金賞受賞、そして群馬県吹奏楽コンクールの金賞受賞を目標に毎日努力してきたことだと思います。

部員のみなさんが、どんなに悲しいことか、どんなに悔しいことか、また、応援してくださっている保護者のみなさんもそうです。私には想像もつきません。

昨日、お昼過ぎに校長室で仕事をしていると、どこからかとてもきれいな歌声が聞こえてきました。その歌声は、音楽の中西先生の声だとすぐに分かりました。登校再開後の授業の準備でもしているのかなと思いましたが、その歌声は、泣いているようにも聞こえました。

勤務時間の終わり頃、中西先生から「第12回東部地区吹奏楽コンクール中止のお知らせ」の通知をいただきました。

そこで初めて、あの美しい歌声の、でも泣いているような歌声の理由が分かりました。

あの歌声は、音楽の中西先生の歌声ではなく、吹奏楽部顧問の中西先生の歌声だったのです。

中西先生もどれくらい悲しかったのでしょう。どれくらい悔しかったのでしょう。

今年毛里田中に来たばかりで吹奏楽部のことは何も分らない私ですが、

休校中で会えなくても、部活ができなくとも、中西先生はいつも「吹奏楽部員のみんなと心が一つ」でいることが分かりました。

私は、「コロナのバカヤロー、子どもたちと顧問の青春を返せ」と大声で叫びたい。

吹奏楽部のみなさん

くやしいよね。

がまんすることはない。泣きたいときには、思いっきり泣けばいい。

でも、今までの努力と流してきた汗と涙は、決してこれからの人たちの人生にとって無駄なことではありません。

いつか必ず、その努力と流してきた汗と涙の結晶を披露してもらいます。

保護者の皆様、これからも吹奏楽部員と中西の応援を宜しくお願ひします。